



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：前田 真澄 / 副会長：川島 千鶴 / 幹事：香月 章彦



2022～2023年度クラブスローガン

Spiral Up by New Balance & Sensitivity

集おう、そして共に成長しよう！
世界に1つの佐世保中央 RC なんだから

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：田中 啓輔、福田 力、西村 浩輝、田代 博之、八重野 一洋、宮崎 正典、馬渡 圭一

本日の出席率 74.40%：会員数 51名・出席 27名・欠席 11名・出席規定免除会員 5名・ビジター 0名
前々回の修正出席率 91.48%：出席 31名・メークアップ 1名・出席規定免除会員 8名



会長挨拶 / 前田 真澄君



皆さん、こんにちは。5月21日に佐世保東南クラブさんがホストクラブとして行われました、第48回佐世保市8RCゴルフ大会・懇親会におきましては、佐世保中央RCからは6組21名の会員の皆様にご参加を頂き、誠にありがとうございました。

た。数だけに於いては一大勢力を保つ当クラブが堂々の2位でありました。会長・幹事に変わって運営をして頂きました南部建中央会会长並び田中啓輔中央会幹事そして当日のお世話をしていただきました井手陽一会員、ご苦労さまでした。また、今回中央会の年間開催分も併設していましたので、改めて中央会の南部中央会会长はじめスタッフの皆さん、1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。そして、その中央会最終戦で、優勝されました藤井寿人会員、おめでとうございました。因みに私も本年度最後の中央会でしたので、前日も練習に行き、密かに優勝を目指していましたが、残念です。その8RCゴルフコンペで一緒に組で回る皆さんとの会話の中で「対話型A I チャットGPT」の話に成り、何人かの方は実際チャットGPTをされた方がおられたのですが、今話題ですよね。テレビ番組でも取り上げられたのを見ました。時代的には便利でチャットGPTで出てきた答えは、たとえそのまま引用は出来なくてもヒントになる言葉や表現、言いまわし方が出て来る様で、それはそれで使いようと言うことに成るのでしょう。それに対して危機感と言うのでしょうか、人間としての尊厳と言うのでしょうか、長崎新聞の記事として出ていたのですが、長崎北高等学校2年生の授業でその分野の准教授を講師として「A I では発揮できない解決力とは」との見だしで「0から『何』が問題か』『どうしたいか』ということはA Iにはできない。A I を超える最初の一歩は自分で何が問題なのかを考えて決める事」と生徒に助言した。と書か

れていました。新聞の一面だけでの内容ではよく理解が出来なかったのですが、お互いの相互理解の上、互いに尊重しなければ成らない領域には踏み込まないことが最終的にお互いの成長に繋がるのかもしれません。いよいよ、明日からメルボルン世界大会に佐世保中央RCから7名の皆様が行かれます。多くの皆様から過分に餞別や寸志を頂いているようなんですが、時の会長としてお礼申し上げます。ありがとうございました。そのメルボルンですが、どんなところか手短にご紹介しますとメルボルン都市圏の推定人口は2019年6月現在で約508万人、日本でいうと福岡県の510万人に匹敵する人口です。シドニーに続いて2位で、近代的で忙しいイメージのシドニーに比べて歴史的な建物や文化が残り、落ち着いて住み易い印象のある都市で、世界的な学術都市でもあり、多くの留学生を受け入れているそうです。因みにテニスの世界四大大会での全豪オープンもメルボルン・パークで開催されています。素晴らしい所でいいですね。7名の方は、存分にオーストラリアを堪能してきていただければと思います。本日の例会、卓話の時間は第8回クラブ協議会で、次年度の理事、役員さんによります年間活動計画のご説明となります。片桐康利次年度幹事、よろしくお願ひいたします。



幹事報告 / 香月 章彦君

1. 来信

■ガバナーエレクト事務所

- ・24学年度 米山記念奨学委員長
- オリエンテーション開催のご案内
- 日時 6月24日（土）13:30～
- 対象 会長エレクト・次年度幹事
- 次年度米山委員会委員長



ニコニコボックス

前田 真澄会長・川島 千鶴副会長・香月 章彦幹事

本日の第8回クラブ協議会は、片桐次年度幹事の担当で、次年度の各委員長より年間活動計画についてお話しいただきます。馬場会長エレクトの想いを、それぞれの委員長がどのようにして形にされていくのか、とても楽しみにしております。

本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

山瀧 正久君

8クラブ対抗親睦ゴルフ大会でブービー賞を頂いたのでニコニコします。お疲れ様でした。

井上 亮君・牛島 義亮君・四元 清安君

池永 隆司君・井手 陽一君

オーストラリア世界大会に向けて多数の方より餞別をいただき誠にありがとうございました。まだお忘れの方は例会終了まで受付ていますのでよろしくお願ひいたします。

香月 章彦君

田中中央会幹事の素晴らしいアドバイスのお陰で独り占めできました。皆さん、田中君の予想は当たりますよ。

芥川 圭一郎君

空母ニミッツの特需にあやかりました。米軍さん達ありがとうございました。

片桐 康利君

倉科君に第3子がお生まれになられていた事をニコニコで自分から伝えるのが恥ずかしいとの事なので代わりにニコニコします。おめでとうございます。

筒井 琢磨君

8RCコンペで65位の佐世保南RC会長賞を頂きましたのでニコニコします。

藤井 寿人君

本日は法人会総会の講師アテンドをしていて欠席させていただきます。例会に出席できなく申し訳ございません。先日行われた第6回中央会にて苦節3年やっと優勝できました。2位だった本田さんすみません。石盛で初めて100切る事ができ非常に嬉しいです。8ロータリー親睦ゴルフ大会は団体が2位だったので今後貢献できる様に腕を磨いていきたいと思います。

本日の合計	25,000 円
本年度の累計	916,000 円



本日の卓話

◆ 第8回クラブ協議会 ◆

S A A 委員長 溝上 純一郎 君

コロナの脅威が収まりつつありますが、完全に収束するまで警戒しながら例会を行う年度になるかと思います。例会はロータリークラブ基本行事です。例年通りコロナウイルス対策を行いながら状況を鑑みて本来の例会に戻すことになるかと思います。



クラブ管理運営委員会

岡 光正 委員長

本年度、戦略計画委員会、親睦例会活動委員会、式典例会・出席委員会の3委員会を担当致します。



3委員会共にクラブの要の委員会です。先輩方のアドバイスを頂きながら、しっかりとサポートして参ります

「戦略活動委員会」では、創立35周年に向けての戦略や、5~10年後の中長期的な将来を見据えた活動を推進していきます。

「親睦例会活動委員会」「式典例会・出席委員会」は、クラブ内と対外向けがありますので、式典と懇親会とではメリハリがある事業展開に導きたいと思います。また、例会の出席率に拘り実りある一年になるよう活動していきます。

戦略計画委員会

香月 章彦 委員長

現在の状況を十分検証し、当クラブの5~10年後の中長期的な将来を見据える。その為のクラブ運営の全体像、活動の基盤である



規定等の見直し及び対外的活動の方針を検討し、持続可能性のあるクラブ像を協議していきたいと思います

- 委員会内にて中長期的な視点での当クラブ目指すべき将来像（周年事業のあり方も含む）を協議する。
- 他クラブと当クラブの運営方法を比較検討する機会を設け、当クラブが取り入れるべき運営手法（ロータリー、インター、衛星クラブ、RLI等）があれば、それを協議する。

他のクラブとの交流の方法、時期、有り様について検討協議する。

クラブの規程等について、標準規程等と比較して検討協議する。

これらの協議の結果を、時機をみて会員に示し、全会員で議論して頂く。

ロータリー情報について、成り立ち、目的、活動の基本となるべき情報を積極的に提供していく

親睦例会活動委員会 田添 直記 委員長

私たちの委員会は、温かい仲間で構成されています。副委員長は橋口輝宗君です。指山康二君、池永隆司君、平岩義明君、南部建君、牟田久美子君、川上仁哉君も一緒に活躍してくれるメンバーです。

私たちの大切な目標は、会員の皆さんとその家族が心地よいつながりを築くことです。親睦を深めることを中心に、他の委員会と協力し連携しながら、会員や会員家族のより親しい関係を築くための楽しい活動を計画していきます。

年間を通じて行われる「納涼例会」「忘年例会」「延寿会」などは、会員同士の相互理解を深める素晴らしい機会となります。これらの事業を通じて、会員の皆さんのご家族にもクラブの魅力や素晴らしいを伝える活動にも力を注いでいきます。

親睦例会活動委員会は、会員同士の交流を促進し、クラブ内の結束を強める重要な役割を果たしています。そして、その成果は佐世保中央ロータリークラブ全体の団結と会員の幸福感につながっていきます。皆さんのご協力とお力添えが不可欠です。私たちは熱意と責任を持ちながら、会員の皆さんとその家族が充実した時間を共有できるような活動を計画・実施していきます。

会員の皆さんには、ぜひご協力を願いしたいと思っています。一人ひとりのご意見やアイデアが、さらなる活動の充実につながります。一緒に力を合わせて、より素晴らしい佐世保中央ロータリークラブを実現しましょう。1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。



式典例会・出席委員会 田端 真人 委員長

ウィズコロナの中、顔を合わせ集まる世の中になりコロナ前の式典・例会の形を取り戻していきたいと思います。また、例会の出席率向上につながる工夫を行っていきます。

会場に足を運んでいただき、対面による交流の大切さを改めて感じていただける様な式典を企画し、参加して良かったと思える内容にしたいと思います。出席報告では出席率向上を意識するような報告を心がけ、メークアップを推進していきます。

委員会活動におきましては委員会の親睦を深めることで、委員会で団結して会員の皆様の出席向上に努めています。



公共イメージ・会報委員会 山口 裕之 委員長

クラブ活動を委員長・副委員長を中心に充実した会報誌となるように作成していきます。外部に対しても情報発信できるようホームページを充実させていきます。

原稿をもとに委員長・副委員長が編集し、委員全員が確認し、最終的な会報誌を作成を行います。ホームページの内容も定期的に確認し、わかりやすい内容にします



会員増強委員会 牛島 義亮 委員長

長いコロナ禍における行動制限も終息を迎え、ようやく通常の生活を取り戻しつつあります。会員増強は継続的に行う活動がありますが、今こそ力を入れるべき活動であると考えております。本クラブの発展のためには、予算・動員力・事業遂行能力など全てにおいて会員増強が必要となります。当委員会メンバーはもちろんですが、全ての会員の皆様の力を結集し、女性会員の獲得を含め60名体制を目指して活動してまいります。



1. 過去の候補者リストを精査し、新しい候補者を発見・追記していく。
2. 入会パンフレットを作成し、慎重かつ精力的に勧誘していく。
3. 本クラブを理解してもらうために、体験例会やオープン委員会を開催していく。
4. 歓迎会を開催し、皆様との交流の場を提供していく。

職業奉仕委員会 馬渡 圭一 委員長

生活の糧である職業は、その職業に携わる方々の為人の一部と考えます。



当委員会では、今年度、会員相互の理解をさらに深めるため、個々の会員が行っている職業を互いによく知ることに注力し、可能であれば、これらを外部へアピールすることを目的とします。

- ・例年どおり、会員の事業所の皆様をお招きして社員特別例会（映画例会）の実施を予定します。
- ・例会を利用するなどして、会員の職場を対象とした職場訪問、あるいは、会員の職場紹介の実施を予定します。
- ・会員の職業アピールを中心とした情報誌（パンフレット）の作成を検討します。

社会奉仕委員会 筒井 琢磨 委員長

本年度のクラブの方針に沿って、また地区の方針を取り入れながら、これまで行ってきた取り組みを大事にして地域社会との連携と交流を行います。青少年奉仕委員会と連携し、地区補助金を活用した交流事業を行います。

昨年までの奉仕プロジェクト事業を継承し、地域社会との連携や交流をより深める事業を行い、スペシャルオリンピックス日本・長崎や佐世保特別支援学校などへの支援を行います。また、ロータリー奉仕デーに積極的に取り組み、公共イメージのさらなる向上に繋げます。

青少年奉仕委員会 山瀧 正久 委員長

会長の想いを受け、友好クラブである旭川空港ロータリークラブとの相互交流事業を進めていきます。

社会奉仕委員会と連携し市民交流活動に取り組んで行きます。

相互交流を図るため、旭川空港ロータリークラブとの交流事業を児童・生徒の参加を募り厳寒の時期に実施を行いたい。次年度事業になると考えられるが旭川空港ロータリークラブの児童・生徒に長崎の夏を体験していただくための打ち合わせを進めています。

これまでの市民交流活動をふまえ、社会奉仕委員会と連携し事業を進めていきます



国際奉仕・R財団委員会 岩政 孝 委員長

国際奉仕委員会は「国際交流委員会」と「ロータリー財団・米山奨学会委員会」の行う事業を担当いたします。各委員長さんの自主性を尊重し共に歩調を合わせて事業を行っていきます。

国際交流委員会では昨年姉妹クラブである釜山蓮山ロータリークラブとの交流のあり方を見直しました。それを踏まえ本年は国内外を問わず「交流」という言葉をキーワードに佐世保中央ロータリークラブとして有意義で望ましい「交流」とは「何か」を会員の皆様に考えていただける様な事業を行っていきたいと思います。

ロータリー財団・米山奨学会委員会ではロータリー財団の方針とビジョンを正確に理解することに努めロータリークラブとしての「責務」に対し現状可能な限りの対応を行っていける様努力いたします。



国際交流委員会 藤井 寿人 委員長

数年続いた海外渡航が解禁となり、本年度は来訪年度として姉妹クラブである韓国釜山蓮山ロータリークラブとの有意義で望ましい交流とは何か考える事業を行なってまいります。

委員会、例会時、又は事業において、今後の交流の在り方や国際感を養えるよう取り組んでまいります。



R財団・米山委員会

橋口 佳周 委員長

1. ロータリー財団・米山記念奨学会に関する組合員への広報活動
2. ロータリー財団・米山奨学会への寄付



1-①ロータリー財団・米山記念奨学会の事を会員の皆様に理解していただける為の講演

1-②新入会員のオリエンテーションに参加し、佐世保中央ロータリークラブ基金会にご理解をいただく。

1-③米山奨学生に卓話ををお願いし、相互の理解を深める

2-①現在全会員が入会している佐世保中央ロータリークラブ基金会の理解を深めるために説明会を開く

2-②基金会と連携し、ロータリー財団・米山記念奨学会に寄付を行う

S A A : 井手 陽一君

次回例会 6月1日 12:30 ~

